

ベルト交換方法

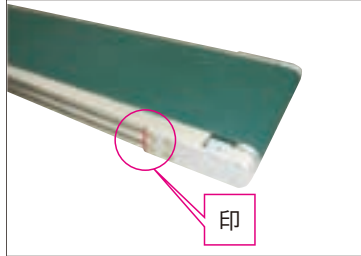
■ベルト交換方法 ～ヘッド駆動～



①対象型式：SVKA・SVKB

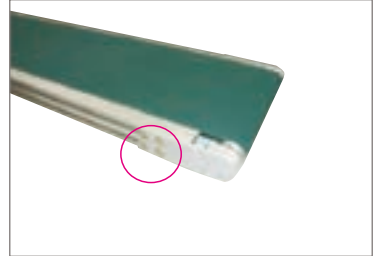
STEP1

張り具合が分からなくならないように印をつけます。反対側も同様に印をつけます。



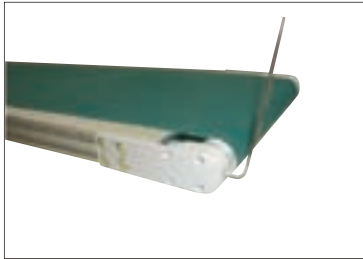
STEP2

プリーホルダ固定用ネジを4箇所、少しだけ緩めます。(完全に緩めるとプリーが落下するためご注意ください。)反対側も同様に緩めます。



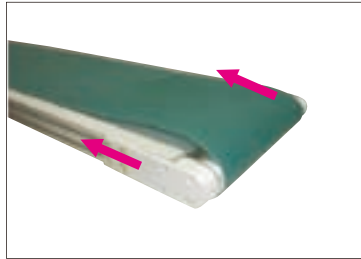
STEP3

テンション調整用ネジを緩めて完全に外します。反対側も同様にネジを緩めて外します。



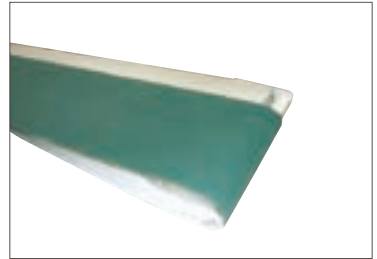
STEP4

両側のプリーホルダを本体側に寄せます。



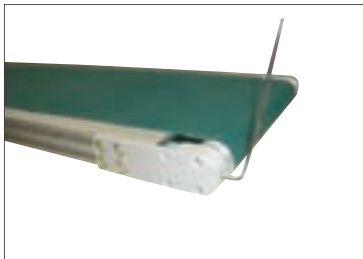
STEP5

ベルトの搬送方向を確認し、ベルトを付け替えます。



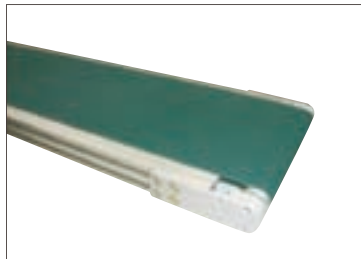
STEP6

テンション調整用ネジ(両側2箇所)をステップ1でつけた目印のところまで締め、張り具合を調整します。このとき、プリーホルダとアルミフレームが平行であることを確認しながら作業を行ってください。



STEP7

プリーホルダ固定用ネジを4箇所完全に締めます。反対側も同様に4箇所完全に締めて完了です。



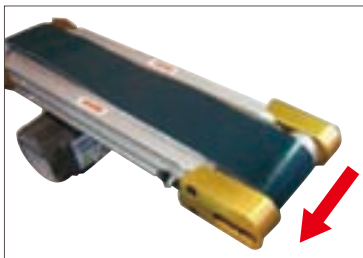
■ベルト蛇行調整方法 ～ヘッド駆動～

①対象型式：CVSA・CVSB・SVKA・SVKB(写真はCVSA)

②SVKA・SVKBの場合はテンション調整用ネジがプリーホルダ先端側になります。

STEP1

ベルトが片側に蛇行している状態で、コンベヤを移動させます。蛇行調整は、ベルトが寄っている側のテンション調整用ネジで行います。



STEP2

まず、テンション調整用ネジを止めているナットを緩め、テンション調整用ネジを少しずつ締めていきます。締めすぎると逆方向へ寄りしますので、その場合はネジを緩めてください。



STEP3

次第に蛇行が取れ、平行になります。緩めていたナットを締め直して完了です。調整後、そのまま暫くコンベヤを稼働させておくことで、ベルトが安定します。

